記者発表資料

平成３０年　１月１６日
飯　　豊　　町
最上川ダム統合管理事務所

飯豊町立手ノ子小学校が、水・土壌環境保全活動功労者として表彰されます

国土交通省では、ダム水源地域の活性化を支援し、ダムの上流域と下流域のバランスのとれた発展に寄与することを目指し、ダムの活用方策を盛り込んだ「ダム水源地域ビジョン」を地元の自治体や住民と共同で作成し、様々な活動に取り組んでいます。

飯豊町立手ノ子小学校（校長：竹田俊章）は、平成 18 年度より「白川ダムビジョン推進会議（会長：小川吉儀）」の活動に合わせ、授業において置賜白川の水質調査と水生生物調査を実施し、地域の水質や環境についての学習に取り組んできました。

また、平成 29 年度は、最上川ダム統合管理事務所白川ダム管理支所主催の「白川ダム一日管理所長」で、白川ダムの施設や貯水池の調査・点検を体験し、体験した児童５名が８月 26 日にシェルターなんようホールで開催された「最上川防災フェア」において、一日管理所長で体験した内容を報告しました。

この度、これらの活動が評価され、環境省より表彰されることになりましたので、お知らせします。

※水･土壌環境保全活動功労者とは､地域における河川等の水質浄化､生活排水対策等の普及啓発､水生生物の調査などを通じ､水･土壌環境の保全に関し顕著な功績のあった団体及び個人に対して､環境省が表彰しているものです。

表彰状の伝達は、下記のとおり実施され、竹田校長と児童代表が出席します。

・日時：平成 30 年１月 19 日（金）午後３時 30 分から
・場所：山形県庁７階　環境エネルギー部　部長室

なお、表彰状の伝達に関する取材については、山形県庁環境エネルギー部水大気環境課（電話：023-630-2204）まで、お問い合わせ願います。

最上川ダム統合管理事務所では、白川ダムをはじめ所管する寒河江ダム・長井ダムの水源地域をフィールドにした環境学習について、今後とも関係機関と連携しながら協力していきます。

＜発表記者会＞　山形県庁記者クラブ、米沢記者倶楽部

お問い合わせ先
（白川ダムビジョン推進会議について）
ビジョン推進会議事務局　飯豊町商工観光課
山形県西置賜郡飯豊町大字椿 2888　℡ 0238-87-0523
観光交流室主査　伊藤（いとう）　満世子（みよこ）
（白川ダム一日管理所長について）
国土交通省 最上川ダム統合管理事務所 白川ダム管理支所
山形県西置賜郡飯豊町大字高峰字栗梨沢 4215　℡ 0238-88-5741
管理支所長　　岩瀬（いわせ）　秀一（しゅういち）

手ノ子小学校における白川ダムでの環境学習（H29）

「水質調査・水生生物調査」

◆実施主体：白川ダムビジョン推進会議
◆飯豊町内の小学生を対象に、置賜白川の水質を調査することで、身近にある河川環境に関心をもってもらうため実施。
◆「水生生物調査による水質調査」「パックテストによる水質調査」を実施。
◆7/10に手ノ子小の４年生６名が参加

「白川ダム一日管理所長」

◆実施主体：白川ダム管理支所
◆飯豊町内の小学生を対象に、ダムの管理を体験してもらうとともに、関連施設を見学し水の大切さを再認識してもらい、ダムの役割について理解を深めてもらう。
◆8/4に手ノ子小の５・６年生10名が参加
◆8/26の「最上川防災フェア」で体験内容を報告






手ノ子小児童による現地調査実施状況








手ノ子小児童による体験及び報告状況